

ちいさなお子さんから

『いえでをしたてるてるぼうず』
にしまき かやこ／作
こくま社



おてんきのいいにちようび。「あーあ、みんなほくのことなんか忘れちゃったんだ。ほくがこんなにいい天気にしてあげたのに」と、だれもないおうちのまどで、てるてるぼうずくんが怒っています。「ほく、もうこんなおうちにいたくない。いえでしてやる！」まどからとびおりた、てるてるぼうずくん、さあいったいどこへ行くのでしょうか。

ていけんから

『へんしんおてんき』
あきやま ただし／作・絵
金の星社



へんしん天気予報では、これからの天気を伝えていきます。らっばくんが「らっば、らっば」と言いながらおでかけすると？けんじくんがころんで「あざ」をつくと？あらあら？声に出して読んでみると、意外なお天気になっちゃうんです！何度もくり返していると、色んなものにへんしんする、ふしぎなことばあそび絵本です。

中学年から

『おひさまパン』
エリサ・クレヴェン／作・絵
江國香織／訳 金の星社



おひさまが隠れてしまい、暗くてさむい季節、元気をなくした動物たち。そこで犬のパン屋さんはおひさまが恋しくて、おひさまパンを作り始めますが…。絵本を読んだ後に、パンを作りたくなること間違いなし。パンの作り方も紹介しています。おひさまパンを通して、太陽の光や暖かさが大切なことをおしえてくれます。

高学年から

『異常気象』
はた こうしろう／監修
武田 康男／監修
学研プラス



ゲリラ豪雨、竜巻、スーパー台風など、災害をもたらす身近な現象を解説しています。雲の成り方はもちろん、美しい虹や危険な雷のしくみなど、さまざまな天気の基本がよくわかります。明日の天気を知りたくなる、調べ学習にも役立つ一冊です。

ぴよぴよおはなしかい

- ようび：だい2・3すいようび
- じかん：ごぜん11じ30ふん～（20ふんほど）

☆えほんやわらべうたなど、0～2さいのおこさんといっしょにお楽しみください。

おはなしかい

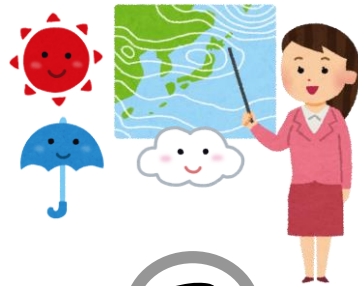
- ようび：どようび・にちようび
- じかん：ごご2じ～（30ふんほど）

だい1・3・5 どのようびは、にじのかい
☆えほんやてあそびなど、幼児～小学生向けの楽しいおはなしかいです。

うちどく
家読リスト

よもよも。

☆毎月23日は、
『朝倉市子ども読書の日』



2020 ねん **2** がつごら

あさくらしちゅうおうとしょかん

あかちゃんから

『おひさま あはは』
まえかわ かずお／作・絵
こくま社



きいろいひょうしに、げんきいっぱいな、おひさまのえがお。おひさまがあはは。おおきなきがあはは。ことりがあはは。みんな、それはそれは大きな口をあけてわらっています。さあ、みんないっしょにこえにだしてわらってみよう！

ちいさなお子さんから

『おてんきなあに』
はた こうしろう／さく・え
ポプラ社



あした、なにをしてあそぶ？クーとマーは、なかなかぬれません。はれたら川に行きたいな。あめがふったらカエルのうたをききにいこう！どんなお天気だって、めいっぱいたのしむふたり。さむい日やあめの日もクーとマーみたいに、なんでもたのしもうというきもちにさせてくれます。